

第7回 ふくしまME(保全)コース カリキュラム

(令和8年7月3日現在)

	1日目 8月20日(木)	2日目 8月27日(木)	3日目 9月1日(火)	4日目 9月10日(木)	5日目 9月17日(木)	6日目 10月2日(金)	7日目 10月16日(金)
	福島県農業総合センター	福島県農業総合センター	【南東北総合卸センター会館】	【福島県建設センター】	福島県農業総合センター	福島県農業 総合センター	福島県農業 総合センター
1 時 限	(9:40-9:50) オリエンテーション 担当:事務局 (9:50-10:40) 共通-2 福島県の社会基盤施設の 維持管理の現状 担当:福島県土木企画課	(9:20-10:20) 保全-17 鋼橋の診断と補修・補強の 事例 担当:小室浩(インフラ長寿命化研究会) ●損傷事例を通した原因推定, 診断方法 代表的な損傷に対する補修・補強設計方法 事例を通した補修・補強方法	(9:20-10:40) 保全-18 舗装の保全(点検・診断), 補修の事例 担当:前島拓准教授(日本大学工学部) ●舗装点検要領(国交省道路局), 舗装点検必携(日本道路協会), 舗装の損傷形態に対する健全性評価のための 調査方法 健全性評価に対する適切な補修(維持・ 修繕)方法	9:00開始 概要説明 徒歩で信夫橋に移動 (9:20-12:25) ＜現地実習＞ 福島県のコンクリート橋・鋼橋および舗 装の点検診断 (信夫橋) 担当: 笠野英行教授 (日本大学工学部) 前島拓准教授 (日本大学工学部) インフラ 長寿命化研究会 ふくしまMEの会 ほか	(9:20-11:10) 保全-7 コンクリートおよび鋼構造物 の点検の基本 担当:成井信(インフラ長寿命化研究会) ●コンクリートおよび鋼構造物の維持管理 コンクリートおよび鋼構造物の点検目的、 点検手法の基本	(9:30-12:30) 認定試験 (筆記試験) 担当:笠野教授 事務局	
2 時 限	(10:50-12:10) 保全-15 コンクリートおよび鋼構造 物の保全に関する最新技術 担当:岩城一郎教授(日本大学工学部) ●構造物の点検技術(センサー, ドローンなど) 構造物の予測, 性能評価の技術(解析など) 構造物の補修・補強・更新技術 (新材料・新工法など)	(10:30-12:00) 保全-11 コンクリート構造物の保全 に関する工学的課題 担当:小室浩(インフラ長寿命化研究会) ●コンクリート構造物の主要な劣化機構と 保全の重要性 積雪寒冷地における特徴的な劣化機構 道路橋コンクリート床版における劣化機構	(10:50-12:00) 保全-13 鋼構造物の診断-1 (詳細調査) 担当:新銀武(日本構造物診断技術協 会) ●損傷の種類と内容 損傷の原因推定方法 損傷に対する点検・検査方法		(11:20-12:10) 保全-8 コンクリートおよび鋼構造物 の点検方法の詳細 担当:成井信(インフラ長寿命化研究会) ●橋梁点検業務受注後の具体的業務の進め方 (関係機関協議)と点検方法の選定 ポイントおよび損傷発見時の対応方法		
3 時 限	(13:00-13:50) 【特別講話】 共通-3 災害と防災気象情報の利活用 担当:福島地方気象台	(12:50-14:00) 保全-12 鋼構造物の保全に関する 工学的課題 担当:笠野英行教授(日本大学工学部) ●鋼材の腐食・疲労などの劣化損傷による 強度低下機構 鋼長柱や鋼梁の耐荷機構 鋼橋の部材損傷時の耐荷性能評価方法	(12:50-14:10) 保全-14 鋼構造物の診断-2 (健全度評価と補修・補強設計) 担当:新銀武(日本構造物診断技術協会) ●損傷評価・対策区分判定方法 健全度評価方法 具体的な補修・補強設計方法	(13:30-15:30) ＜現地実習＞ ケーススタディ 意見交換 担当: 笠野英行教授 前島拓准教授 長尾晃 (日本技術士会 東北本部福島県支部) インフラ 長寿命化研究会 ふくしまMEの会	(13:00-14:40) 保全-9 コンクリート構造物の診断 -1(詳細調査) 担当:遠藤剛(インフラ長寿命化研究会) ●損傷の種類と内容 損傷の原因推定方法 損傷に対する点検・検査方法		(13:30-16:00) 認定試験 (口頭試問) 担当:笠野教授 保全コース講師 ほか ※筆記試験の合格者のみ
4 時 限	(14:00-15:10) 共通-4 MEの行動憲章と技術文書 作成の基本 担当:中村晋研究員 (日本大学工学部) ●技術者としての倫理/ふくしまME技術者 としての行動のあり方 技術文書の構成、 文書の書き方の基本に関する理解	(14:10-15:40) 保全-4 福島県の構造物のメンテナ ンスに関する工学的課題 担当:岩城一郎教授(日本大学工学部) ●福島県の構造物の診断(点検, 劣化機構 の推定, 予測, 性能の評価および判定) に関する工学的課題 福島県の構造物の対策(補修・補強, 更新) に関する工学的課題	(14:20-15:40) 保全-16(1) コンクリート橋の診断の 事例 担当:神永秀明(インフラ長寿命化研究会) ●損傷事例を通した原因推定、診断方法		(14:50-16:10) 保全-10 コンクリート構造物の診断 -2 (健全度評価と補修・補強設計) 担当:渡辺誠(インフラ長寿命化研究会) ●損傷評価・対策区分判定方法 健全度評価方法 損傷に対する点検・検査方法		
5 時 限	(15:20-16:20) 保全-6 福島県の地震と道路土工 構造物の防災 担当:中村晋研究員 (日本大学工学部) ●福島県の地震環境 道路土工構造物の防災点検の経緯、技術基準 及び点検の流れと基本	(15:50-16:40) 保全-5 福島県の構造物のマネジメ ントに関する工学的課題 担当:岩城一郎教授(日本大学工学部) ●構造物のライフサイクルマネジメントの概要 構造物の作用と応答の関係 構造物の性能とコストの関係 福島県の構造物のマネジメントに関する 技術的、財政的課題	(15:50-16:40) 保全-16(2) コンクリート橋の補修・ 補強の事例 担当:神永秀明(インフラ長寿命化研究会) ●代表的な損傷に対する補修・補強設計方法 事例を通した補修・補強方法				

※講義時間及び担当講師は、変更となる場合があります。